

平成19年度土壌調査結果

市では、土壌汚染対策法及び川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例に基づき、事業者又は土地所有者等(以下「事業者等」という。)に対して、工場等の移転若しくは廃止又は再開発等の機会に、土壌調査及び汚染土壌の処理対策について指導しています。

1 土壌調査

事業者等が土壌調査を実施した件数は53件でした。そのうち、土壌汚染が確認されたものは33件となっています。行政区別の内訳は、表のとおりです。

平成19年度の汚染事例数(行政区別) 単位：件数

川崎区	幸区	中原区	高津区
14	4	6	4
宮前区	多摩区	麻生区	合計
2	2	1	33

2 汚染土壌の処理対策

事業者等が汚染土壌の処理対策を実施した件数は31件でした。

事業者等が実施した土壌調査の結果、汚染が確認された場合は、処理対策が完了するまで、台帳による閲覧及びホームページへの掲載により、その調査結果等を市で公表しています。公表している台帳は環境局環境対策課の窓口で閲覧することができます。詳細についてはホームページをご覧ください。

<http://www.city.kawasaki.jp/30/30suisi/home/dojou/dojou.htm>

問い合わせ：環境局環境対策課 ☎200-2534 FAX200-3922

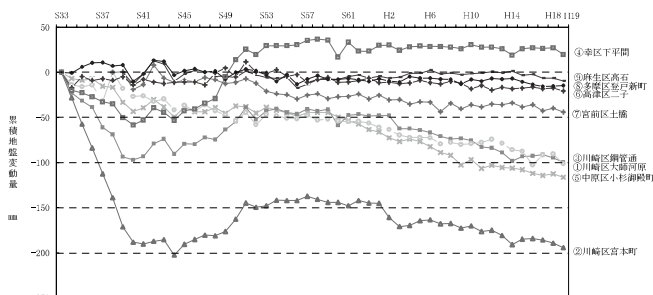
平成19年度地盤沈下調査結果

公害としての地盤沈下は、地下水の過剰揚水によって地下水位が低下し、それが地層の圧密収縮現象をもたらすことによって生じる沈下を対象としております。一般に、その進行が緩慢で発見が遅れやすく、復元が不可能であるという特徴があるため、早期発見と未然防止が重要となります。

1 精密水準調査

平成19年度は、市内326箇所(有効水準点267箇所)に設置してある水準点の標高を測定しました。前年と比較して、沈下249点(93%)、隆起18点(7%)、変動なし0点(0%)でした。最大沈下は、幸区柳町58に設置してある水準点で1.35cmの沈下でした。2cm以上の沈下を示した水準点は0点でした。

主要水準点における測量開始時から累積した変動は右グラフのとおりです。



主要水準点における累積地盤変動量の経年推移

2 地下水位

地下水位は、市内9箇所において観測用井戸を設け、地下水位等の常時監視を行っています。地下水位の変動を経年的にみると、設置当初、-30~-20mだった水位が、昭和40年頃から上昇し始め、おおよそ昭和50年頃からは、ほぼ現在の-5m前後の水位を維持しています。

3 地下水揚水量

平成19年に条例対象者から報告のあった地下水揚水量は、約142,300m³/日で前年より約13,500m³/日減少しています。地下水揚水量の経年推移では、昭和40年代以降大幅に減少しましたが、最近は再び微増傾向を示しています。



主要水準点位置図

なお、詳細についてはホームページをご覧ください。

<http://www.city.kawasaki.jp/30/30suisi/home/jiban/jiban.htm>

問い合わせ：環境局環境対策課 ☎200-2522 FAX200-3922

環境対策部のページによるこそ

川崎市環境局環境対策部

川崎市庁舎からの景色



写真をクリックすると拡大します。

環境対策部では、従来の公害問題(大気汚染・水質汚濁・騒音・振動・悪臭・土壌汚染・地盤沈下)に加え、ダイオキシン類対策など新たな環境問題にも取り組んでいます。詳細については以下の項目を御覧ください。

現在の大気の状態

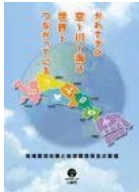
環境対策部の組織

新着情報 NEW

> 過去の新着情報一覧

- 平成20年度大気環境測定結果を掲載しました。(平成21年9月1日)
- 公害監視センターの7月のデータを更新しました。(平成21年9月1日)
- 市の条例に基づく土壌調査等の結果の一覧表を更新しました。(平成21年9月1日)
- 航空機騒音常時監視結果について更新しました。(平成21年8月28日)

資料



かわさきの空と川と海は世界とつながっている(平成20年4月発行)



平成20年度環境局事業概要(公害編)



平成20年度大気環境及び水環境の状況について

項目別情報

大気汚染対策

市内の二酸化窒素等による大気汚染状況や大気汚染に対する本市の施策に関する情報です。
[現在の光化学スモッグの発令状況](#)
神奈川県内の光化学スモッグの情報です。

水環境対策

市内の河川等の汚染状況、生き物調査結果などについての情報です。
[きれいな東京湾を目指して](#)
八都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会の取り組みに関する情報です。

騒音・振動

騒音・振動苦情の発生件数の推移やその対策についての情報です。

土壌汚染対策

土壌汚染対策法に基づく指定区域の指定などについての情報です。

地盤

地盤沈下とその対策についての情報です。

交通環境対策

自動車・鉄道・航空機による大気汚染・騒音・振動の対策についての情報です。

化学物質関連

化学物質の環境濃度の状況、市内の排出量、川崎市の取組などの情報です。(PRTR法、リスクコミュニケーション、未規制化学物質、ダイオキシン、有害大気汚染物質、条例による適正管理の推進)

環境行動事業所

本市では環境への配慮が優れている事業所を認定する制度を運用しています。現在認定中の事業所等の情報です。

公害監視センター

大気汚染及び水質汚濁の常時監視結果等の情報です。

公害研究所

公害研究所で行っている大気汚染、水質汚濁、騒音・振動及び都市環境に関する調査研究結果についての情報です。

事業者の方へお知らせ

条例や法律の条文、届出様式集についての情報です。
[かわさきエコドライブ宣言への登録はこちら](#)

融資制度

公害防止に必要な資金の融資制度や融資にかかる利子の補給についての情報です。

麻生区はるひ野周辺における主な化学物質の環境濃度調査結果

川崎市環境審議会答申「窒素酸化物に係る大気環境対策について」

今後取り組むべき更なる窒素酸化物対策について、川崎市環境審議会から市に提言されました。

関連リンク

[川崎市の地球温暖化対策／建築物配慮制度\(CASB E&E川崎\)](#)／[国際環境施策\(UNEP連携\)](#)／[川崎市の環境教育](#)

このページに関する問い合わせは、環境局環境対策部企画指導課まで
電話：044-200-2506 FAX：044-200-3922

[川崎市トップページ](#) > 環境対策部のページによるこそ

水環境情報

トピックス

📍 [川崎港生物相調査結果](#)

メインコンテンツ

- 💡 [月間水質調査結果…河川および海域の水質調査結果](#)
- 💡 [水質事故について…市内の事故概要、水質事故を発見したら](#)
- 💡 [水のよごれの基礎知識](#)
- 💡 [コイヘルペスウイルス病について](#)
- 💡 [遡上するアユの群れを矢上川中流の上野川橋付近で確認](#)

資料・刊行物



[生活排水対策 とりもどそう清流](#)



[多摩川河口干瀬の生きもの](#)



[川の生きもの\(市内河川の生きもの\)](#)



[多摩川河口干瀬の生物と底質](#)

その他のご案内



その他のご案内はありません。



リンク集

🔗 [川崎市公害研究所トップページ](#)

川崎市公害研究所のホームページで、業務概要の紹介や環境教育に関するイベントのご案内などを行っています。

🔗 [環境省](#)

🔗 [国土交通省](#)

[京浜河川事務所](#)

[水文水質データベース](#)

(多摩川本川、鶴見川本川ほかのデータが見られます。)

🔗 [東京湾岸自治体環境保全会議](#)

このホームページについてのお問い合わせは…
川崎市環境局環境対策部環境対策課 環境水質担当まで
電話:044-200-2520

➡ [環境対策部のトップページへもどる](#)

[土壌汚染対策トップ](#)

[土壌汚染対策法](#)

[川崎市の条例](#)

[浄化施設認定要綱](#)

[よくある質問](#)

[パンフレット](#)



[土壌汚染の調査・対策に関する手続きのご案内](#)
(PDF,188KB)

[環境対策部のページ](#)

[市役所のトップページ](#)

川崎市の土壌汚染対策

近年、工場跡地の再開発、売却時などの土壌汚染調査の実施が進むにつれ、工場跡地や市街地などで土壌汚染が明らかになるケースが増えています。

川崎市では「土壌汚染対策法」及び「川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例」に基づき、土壌汚染対策に関する事業者等への指導や助言を行っています。

New 新着情報

- [市の条例に基づく土壌調査等の結果の一覧表を更新しました。\(平成21年9月14日\)](#)
- [土壌汚染対策法の指定区域情報を更新しました。\(平成21年7月23日\)](#)
- [市の条例届出様式の記載例を追加しました。\(平成20年7月16日\)](#)

土壌汚染対策法

土壌汚染対策法に基づく指定区域等を掲載しています。

川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例

市の条例に基づく土壌調査等の結果等について掲載しています。

川崎市汚染土壌浄化施設認定等に関する要綱

要綱に基づく汚染土壌浄化施設の認定状況等について掲載しています。

よくある質問

Q&Aを掲載しています。







川崎市環境局環境対策部環境対策課 土壌担当
住所: 川崎市川崎区宮本町1番地(川崎市役所第3庁舎10階)
電話: 044-200-2534,2528 FAX: 044-200-3922

ようこそ地盤情報のページへ

川崎市内における地盤沈下の概要、地盤の高さ、地下水の揚水に関する情報を紹介いたします。

○新着情報

- ・「[川崎市の地盤沈下](#)」を更新しました。
- ・「[地盤沈下と地下水\(地下水の揚水規制\)](#)」(PDFファイル)に関係部署の連絡先を追加しました。
- ・[標高の経年成果を載せました。【平成16年1月1日～】](#)
- ・「[市内の標高](#)」を(平成21年1月1日)成果に改正しました。

	川崎市の地盤沈下 地盤沈下に関する調査(水準測量, 地下水位)の内容及び結果をグラフ等で見ることができます。
	市内の標高 (観測基準日 平成21年1月1日) 川崎市水準基標の標高を見ることができます。
	市内における地下水の揚水に関する規制について 「地盤沈下と地下水(地下水の揚水規制)」をPDFファイルで見ることができます。
	市条例届出様式のダウンロード 川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例の届出様式をダウンロードすることができます。
	閲覧図書の紹介 川崎市の地盤情報に関する閲覧図書を御紹介いたします。
	公表資料 公表資料を公開いたします。

問い合わせ先
環境局環境対策部環境対策課地盤環境担当
電話: 044(200)2522

[環境対策部トップページへ](#)